



「ぼく」はそのときどう行動したらよいかを考えよう ～秋のなかよし月間～

全校道徳で他学年の友達とも一緒に考えてみよう

なかよし月間に合わせて実施された全校道徳では、校長先生が資料をもとに事例を紹介し、「どのように自分は行動すればよいか」と問いかけました。その問い合わせについて、児童は低学年・高学年のグループに分かれて意見交換を行いました。

～校長先生の問い合わせ～

みんなが嫌がっていた汚れたトイレを、みつるさんが勇気を出して掃除しました。しかし、それを知ったまさるさんは「みつるさんにはうんちがついている」と言い、それを見ていた人たちも「みつるさんとは遊ばないほうがいいかもね」と話していました。まさるさんは、みつるさんに「こっちを見るな。きんがうつるぞ」と言いました。このままではいけないと思った「ぼく」は、この後どのように行動したらよいでしょうか。

講話のあと、低学年は教師の、高学年は6年生の司会で、他学年どうしのグループになり、話し合いをしました。「ぼくはどうしたらいいのでしょうか」をテーマに自分の意見を伝え、その後「いいなと思った友達の考え」を書き留める活動にも取り組みました。次のように書いている6年生もいました。

みつるさんはいいことをしたのに、いろいろ言われているからまわりに注意するんじゃなくて、「ぼくはさけない」とかふつうに接することから始めればいいと思いました。

このほかにも、「先生に注意してもらう」「自分からまさるさんに注意する」「学級会を開くようお願いする」など、さまざまな意見が聞かれました。話し合いの中では、「ぼく」を自分に重ね、「自分なら〇〇する」と自分ごととして考えて意見を出し合うグループも見られました。

P T A主催の講演会では、高学年の部は児童も参加し有坂栄康（ありさか ひでやす）さんに、低学年の部は青木辰子（あおき たつこ）さんにお話をいただきました。ご家庭でも今回の講演内容について話題にしていただき、自分も他者も気持ちよく過ごせる社会について考えていただければ幸いです。

いざというときに行動できるかな？

11月6日（木）に避難訓練を実施しました。今回は休み時間での訓練だったため、児童は教室・校庭・体育館・図書館・廊下など、それぞれがいた場所からの避難となりました。概ねスムーズに避難できましたが、緊急放送が鳴った際、友達と話していて放送をよく聞けなかった児童もいたようです。実は、翌日に火災報知器が誤作動し、緊急放送が流れる出来事がありました。その際には、全校の児童がその場でいたん座り、次の放送を静かに待つ様子が見られました。訓練での反省をすぐに生かす、佐久平浅間小の児童の姿がとても頼もしく感じられました。



高学年グループは6年生が進行

3・4年生 アウトプットデー

11月5日(水)に本校で行われたアウトプットデーには、多くの保護者や地域の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。本校の「知恵の木科」では、クラスごとにテーマを設定し、探究的な学習に取り組んでいます。今回は3年生と4年生が担当し、自分たちの学習の成果を来場者の皆様にアウトプットしました。掲示物を作成したり、実物を用意したり、作り方を実演したりするなど、子どもたちは伝え方に工夫を凝らしていました。また、本校の学びでは、来場された方々から「フィードバック」をいただくことで、学習の中でつまずいている点を知ったり、今後の学習の方向性をつかんだりすることも大切にしています。子どもたちは、このような活動を繰り返すことで「学び方を学ぶ」貴重な機会を得ています。



■社会科見学校外学習

3年生は11日(火)に1、3組が、12日(水)に2、4組が警察署に見学に行きました。



4年生は12日(水)に長野市に行きました。県庁、善光寺、宿坊、おやきファームを巡りました。



5年生は、2組が13日(木)、3組が17日(月)、1組が19日(水)にそれぞれシチズン時計マニュファクチャリングに見学に行きました。



■12月行事予定

2日(火) 児童会	18日(木) 職員研修日 全校4時間授業
3日(水) ボランティア感謝の会(2年)	24日(水) 職員研修日 全校4時間授業
8日(月) 知恵の木ウォーク(～12日)・児童会 スクールカウンセラー来校(PM)	スクールカウンセラー来校(AM)
9日(火) 児童会祭り	26日(金) 2学期終業式 全校4時間授業
16日(火) 支部児童会	27日(土)～1月7日(水) 冬休み [27日(土)～4日(土)は学校閉学日]

スクールカウンセラーの12月の予約枠が埋まっています。11月26日現在、次は最短で1/19(月)午後が予約できます。

(文責:教頭 秋山 極)